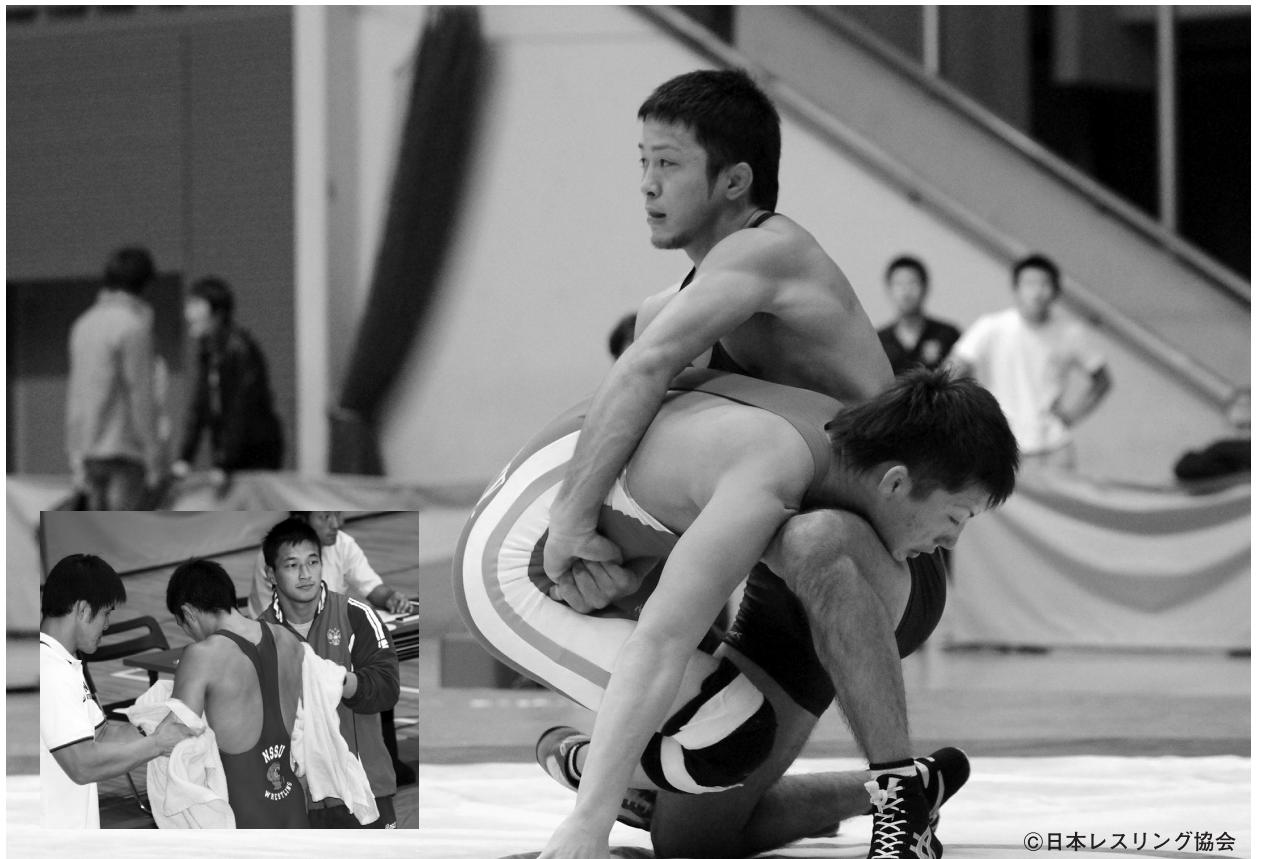


闘虎

No.28 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成23年 秋季号



©日本レスリング協会

富塚拓也(日体大) 最終戦で有終の美!

全日本大学グレコローマン選手権大会

10月19~20日、駒沢オリンピック公園体育館において「全日本大学グレコローマン選手権大会」が行われた。「グレコ先進校」日体大に進み、4年生として迎えた最後のインカレで初の学生王者になるとこころだったが、決勝戦で「ミリ単位」の僅差で惜敗。そのため、大学の最終試合となり「最低でも優勝」として臨んだ本大会では、落ち着いた試合運びで決勝まで進出。松本慎吾(2002アジア金)、松本隆太郎(2010世界銀)という世界レベルの豪華セコンド陣の中で行った決勝では危なげない試合運びで優勝。遂に最終戦で有終の美を飾った。しかし、松本隆太郎にコメントを求める「あんな試合ではダメです!」と一刀両断した。同じく最後の大会で優勝を賭けた福田翼(拓殖大4年)は決勝戦で、新鋭・池田圭介(早大2年)は3位決定戦でそれぞれ敗れたが、本県出身3選手の順位戦進出は、特筆するべき活躍だった。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会



■練習会場 太田市立商業高校武道館
■練習日時 毎週火・木・土曜日、午後5時30分～7時30分(木曜日は午後7時まで)

私はおおたスポーツアカデミーに所属しています。アカデミーの練習はきついけど、目標を持ってやっていけるので楽しいです。代表やコーチが分かりやすく教えてくれるので、試合の時に今まで勝つことのない相手とやると「あれ? 差が縮まってきたかな?」と思うことがあります。私がレスリングを大好きと感じる時は、強くなつた事を自分で実感する時です。実感できた時がとてもうれしいし、楽しいので、私はレスリングが大好きです。私の将来の夢は、ずっとずっとレスリングを続けて強くなつて吉田沙保里選手のような高速タックルが出来るように頑張つていきたいです。そして、オリエンピックに出で優勝したいです。

鈴木(OSA)新井(大)優勝!木村(西邑楽)三島市長賞!!

全日本女子オープン選手権

10月15・16日、日本大学国際関係

学部体育館(静岡県三島市)において「全日本女子オープンレスリング選手権大会」が行われた。下は小学

5年から、上は社会人までの女子レスラーが一堂に揃う同大会に、本県

からも各階層から多数参加。中学生

の部では、6月の全中決勝で負傷敗

退した鈴木が復活をかけ参戦。その

ときの全中王者を、同門の今村南穂

が1回戦で撃破。奇しくも、鈴木VS

今村の同門決勝となり、鈴木が勝利。

復活の優勝を果たした。

闘虎 秋季号(平成23年11月)



清水太田市長に報告! 鈴木芽衣と今村南穂、関口コーチ

OSAと邑楽5階級▼		
群馬県小学生総体		
【中学生】 ◇ 58 kg 級	① 鈴木芽衣 (O)	(西邑楽)
S A) ◇ 55 kg 級	② 今村南穂 (同)	② 新井明恵 (同)
◇ 59 kg 級	③ 上原榛奈 (法政大)	③ 上原榛奈 (法政大)
◇ 67 kg 級	④ 新井千明 (早稲田大)	④ 新井千明 (早稲田大)
◇ 52 kg 級	⑤ 木村安里 (西邑楽)	◇ 55 kg 級
◇ 52 kg 級	⑥ 木村安里 (西邑楽)	◇ 59 kg 級
◇ 52 kg 級	⑦ 木村安里 (西邑楽)	◇ 67 kg 級

11月6日(日)、城沼総合体育館	において「群馬県小学生総体レスリング競技会」が行われた。今夏の全国少年大会で銅メダルを獲得し自信を付けた阿部光(明和)が伸び伸びとした試合運びで見事優勝を飾った。
【5~6年】 ◇ 30 kg 級	清野大輝(邑楽)
◇ 34 kg 級	高橋幸大(邑楽)
◇ 39 kg 級	宮原乙葉(OSA)
◇ 45 kg 級	杉山絢海(邑楽)
◇ 51 kg	◇ 51 kg

ジュニア・シニアでは、新井千明が優勝。高校の部では、木村安里が優勝し、優秀選手に贈られる「三島市長賞」にも選出された。

入賞者は次のとおり。

【ジュニア・シニア】 ◇ 28 kg 級

清水聖矢(邑楽)

◇ 33 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 39 kg 級

石井由海(OSA)

◇ 42 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 24 kg 級

小林颯(O)

◇ 28 kg 級

加藤敦史(館林)

◇ 28 kg 級

高橋黎(邑楽)

◇ 42 kg 級

成塙騎士(千代田)

◇ 20 kg 級

石井河文(O)

◇ 24 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 24 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 28 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 28 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

築比地留偉(邑楽)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)

◇ 30 kg 級

吉田颯太郎(大間々)



積極果敢にタックルで攻める阿部光(明和)

館林高校県王座奪回!		
個人戦では4階級▼!		
【幼年】 ◇ 21 kg 級	小林楓駕(館林)	級 吉田颯太郎(大間々)
◇ 21 kg 級	成塙騎士(千代田)	◇ 24 kg 級
◇ 21 kg 級	城所拓馬(OSA)	◇ 28 kg 級
◇ 21 kg 級	築比地留偉(邑楽)	◇ 33 kg 級
◇ 21 kg 級	吉田颯太郎(大間々)	◇ 39 kg 級
◇ 21 kg 級	築比地留偉(邑楽)	◇ 42 kg 級

群馬県高校レスリング新人戦		
11月6日(日)、城沼総合体育館		

私は中学生のときは柔道をやつていました。高校に進むとき、柔道はやめて何か格闘技はやりたいと思いました。レスリング部のある前橋西高校を選びました。レスリングは、タックルで攻撃するのが基本ですが、タックルにも様々なバリエーションがあります。とても奥の深いスポーツだと思います。前橋レスリング部に入っただけで怖いけど、私たちのことを会えたことです。小林先生はとても厳しくて怖いけど、いい先生と出会ったことがあります。小林先生にはいつも、メガネはやめてコントакトにしなさいといわれます。目標は、まず「1勝」です。

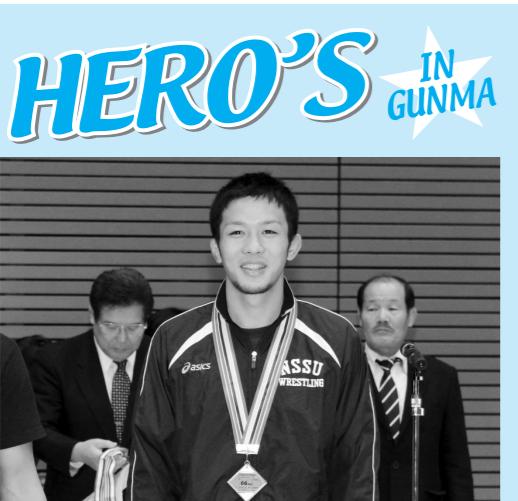


前橋西高校
井田 薫子さん(1年)

なでしこGUNMAのレスライーン



上武杯を獲得した佐々木拓海(左)と志村優充



富塚 拓也 選手
(日本体育大学4年)

インカレで負けていたので、この大会(全日本大学グレコ選手権)だけは絶対負けられないという気持ちで臨みました。同門・日体大の手強い選手はいなく、優勝には自信がありました。ボーナスを取られるなど、内容には満足していません。(セコンドの松本隆太郎が「ダメな試合」と言っていたことに対し)そのとおりですので、全日本で優勝します!

佐々木拓海と志村優充
上武洋次郎杯を獲得!
上武杯少年レスリング大会

において「群馬県高校レスリング新人戦」が行われた。団体戦2連覇中の太商は、決勝で宿敵・館高に敗れ、館高が4年ぶりに県王座に返り咲いた。個人戦でも4階級獲るなど、伝統校復活の狼煙を上げた。各階級優勝者は次のとおり。

【個人戦】 ◇ 50 kg 級 金子悟(館林)

◇ 55 kg 級 増山郁人(館林)

◇ 60 kg 級 中村旭昇(館林)

◇ 66 kg 級 杉田強喜(太商)

◇ 74 kg 級 平山燎(大泉)

◇ 84 kg 級 矢島新(富実)

◇ 96 kg 級 井野越啓輔(館林商工)

◇ 120 kg 級 牧島涼(西邑楽)

【女子】 ◇ 軽量級 大関蘭(西邑楽)

◇ 中量級 木村安里(西邑楽)

【団体戦】 ①館高 ②太商 ③大泉

11月22~24日、駒沢体育館において「東日本学生レスリング秋季新人戦」が行われた。本県出身の学生は順調に強化され、特に金澤翔太(日体大)は、前西高時代、小林希監督にグレコの基礎を叩き込まれ、「グレコ先進校」日体大でさらにパワーアップ。フリーの強豪・森下史崇(日体大)を破り、見事優勝を果たした。

本県選手入賞者は次のとおり。
【フリ】 ◇ 74 kg 級 修大 ◇ 96 kg 級 ③木村政貴(専梨学院大)

【グレコ】 ◇ 55 kg 級 ①金

澤翔太(日体大) ◇ 66 kg 級 ③池田圭介(早稲田大) ◇ 74 kg 級 ③飯田将彦(東京農大)

【池】 ◇ 66 kg 級 ③吉田颯太郎(大間々)

【太】 ◇ 74 kg 級 ③高橋黎(邑楽)

【大】 ◇ 84 kg 級 ③吉田颯太郎(大間々)

【太】 ◇ 96 kg 級 ③吉田颯太郎(大間々)

【太】 ◇ 120 kg 級 ③吉田颯太郎(大間々)